

河崎早春 2つの朗読ワークショップ

「文章の流れを掴む」

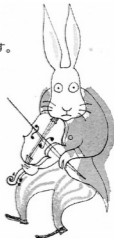
1月23日(火) 1:30~4:00 (終了後に質疑応答) 参加費 2000円

読みにくい文章ってありますよね。回りくどかったり、口調が固かったり。

今回は、翻訳文を例にとって、センテンスの長い小説を読んでみましょう。こういう文章を、わかりやすく、しかも流れるように読む為には、コツがあります。あら不思議。流れを掴むだけで、面白いようにわかりやすくなるのです。シュークスピアなどの長い台詞も、この考えで読めば、すんなり！

また、朗読を作品として仕上げるには、その前にどんな準備をしていくのか…、実際に物語を例にとり、私が朗読するときの「メイキング」の秘密…朗読として読み込んでいく過程を公開。変化に富んだ、作品の流れを作っていきます。

読みやすい読み方と、聞きやすい読み方とは違います。いつもと違う読み方をすることによって、自分の癖を探ってみましょう。参加される方には、事前に作品の一部をお渡しします。「これをどう読むのかなあ？」などとそれぞれ考えてみてから参加されると、なお面白いですよ。上級者向きの内容ですが、初心者の方でも楽しんでいただけます。



「イメージを形にする」

2月4日(日) 1:30~4:00 (終了後に質疑応答) 参加費 2000円

「読む」のではなく「語って」と言われるけどどうしたらいいの…?

それはイメージがつかめなくて 呼吸が変わらないためです。頭で想像したつもりでも、身体が反応しなければイメージしたことはありません。自然に息づかいを変えていく方法を、ちょっとした動きの中でつかんでいきます。「え…こんなやり方で朗読するの？」 そんな具体的な目から鱗のワークショップ。

朗読に関して、聞きたいと思っていたことも、気軽にご質問ください。

教室で私がお伝えしていることを、改めて実践してみる、定番のワークショップです。

港区赤坂、青山近辺の会場 (申し込まれた方に、追ってご連絡します)

2018年4月開講！朗読教室「イメージを言葉にのせて」

木曜教室はチケット制の個人レッスンですが、この火曜教室では、毎回テーマや作品を決め、課題作品を取り上げます。

第4火曜日 10時~12時 「小説」「詩」「エッセイ」「戯曲」など、毎回 その作品にあった呼吸や読み方を考えてみましょう。

4/24、5/22、7/24、8/28、9/25

5回で 会員 20000円 (資料代別途 1000円)

非会員 22000円 (//)

会場：赤坂クインビル 4F クインルーム

河崎早春 (かわさき さはる)

20代前半に朗読を俳優の故藏金四郎、臼井正明に師事。劇団養成所を経、演劇集団A.T.ラボ創立メンバー。俳優、ナレーター、朗読家。NPO日本朗読文化協会会員。第一回ギョウ・フォウジヤ短篇劇コンクール優勝

お申込・お問合せ <NPO 日本朗読文化協会>

TEL 03-3584-4451 HP <http://www.rodoku.org/> E-mail npo-rodoku@rodoku.org
〒107-0052 東京都港区赤坂 3-8-8 フローラルビル 3F 理事長 城所ひとみ